

春の小川はさらさらいくよ... 秋の夕日に照る山紅葉...

参加費無料

水土里フォーラム

私たちの食を支える

水土里

～農業農村を身近に感じる時代です～

平成20年
3月1日(土)

開場 13:00
開会 13:30
閉会 16:30 (予定)

会場
星陵会館

東京都千代田区永田町
2-16-2

農地や農業用水などの地域資源(水土里)は、長い年月をかけて築かれ、地域の財産として維持されてきました。私たちの「食」を支え、安心して暮らせる「環境」の礎であるこれらの水土里を未来に継承していくためには、都市に住むみなさんの支援が必要となります。フォーラムでは水土里を守る活動の意義や内容などを紹介します。

あなたも農村の水土里について、一緒に考えてみませんか。

プログラム

□基調講演

ゆるる食・ゆるぎない水土里

中嶋康博 東京大学大学院農学生命科学研究科准教授

□事例紹介

【岐阜県・水土里ネットえな】

美しい農村を次の世代へ...

水土里ネットえなの取り組み

市川郁子 水土里ネットえな事務局次長

【山形県長井市伊佐沢地区】

資源を活かす郷づくり

～桜源郷「伊佐沢」～

富永千亜紀 伊佐沢地域振興会事務局

□パネルディスカッション

私たちの食を支える水土里

～農業農村を身近に感じる時代です～

パネリスト

市川郁子 水土里ネットえな事務局次長

富永千亜紀 伊佐沢地域振興会事務局

中嶋康博 東京大学大学院農学生命科学研究科准教授

古谷愛子 NPO法人オリザネット理事・事務局長

中條康朗 農林水産省農村振興局長

コーディネーター

合瀬宏毅 NHK解説委員

(敬称略)



中嶋康博



合瀬宏毅



参加者には
ふるさとの特産品
プレゼント!!

主催: 農林水産省
全国水土里ネット
東京新聞



全国地方新聞社連合会

共催: 食料と農業、環境を考える地球人会議全国ネットワーク
都道府県水土里ネット

後援: NHK

共同通信社
オーライ!ニッポン会議
農村景観応援団
農業農村整備情報総合センター(ARIC)
グリーンチャンネル
日本水土総合研究所



「疏水のある風景」写真コンテスト2007 入選作
「大地の恵み」鎮西町駄竹の水田 佐賀県唐津市 石原敬鎮氏(佐賀県)

水土里フォーラム 私たちの食を支える 水土里

～農業農村を身近に感じる時代です～
参加のお申し込み

【締め切り】平成20年2月21日(木)必着

※定員350名。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。※参加者には、折り返し、「参加証」をお送りいたします。当日は受付にて「参加証」をご提示の上、ご入場いただけます。※いただいた個人情報は、参加証の発送にのみ使用いたします。

ハガキで

右のハガキに必要事項をご記入の上、50円切手を貼ってポストに投函してください。

FAXで

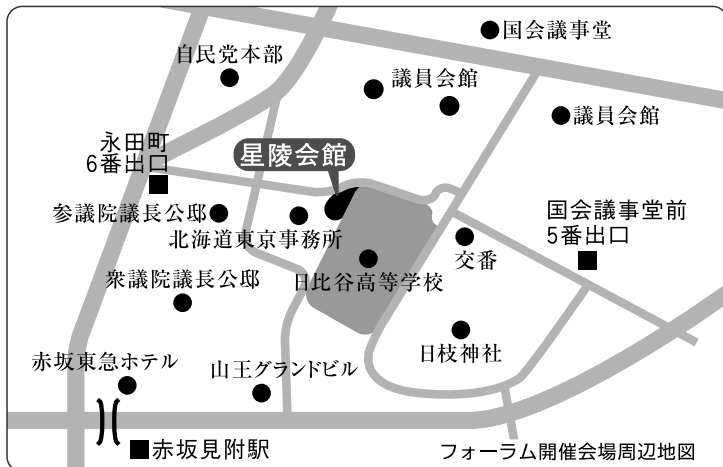
下記のFAXお申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAX03-3595-4877(24時間受付)まで、送信してください。

ホームページで

<http://www.tokyo-np.co.jp/event/ky/midori/>

●フォーラムについてのお問い合わせは・・・

東京新聞 広告局営業推進部 TEL.03-6910-2483(平日10:00～17:00)



郵便ハガキ

100-8502

50円切手を
お貼りください

(住所不要)

東京新聞 広告局営業推進部 みどり 「水土里フォーラム」係

●氏名

●職業

●性別 男性・女性

●年齢

●住所(参加証送付先)

〒

TEL - -

●氏名

●職業

●性別 男性・女性

●年齢

●住所(参加証送付先)

〒

TEL - -

----- キリトリ線 -----

会場:アクセス

地下鉄有楽町線・半蔵門線□永田町駅下車6番出口……………徒歩3分

地下鉄千代田線□国会議事堂前駅下車5番出口……………徒歩5分

地下鉄南北線□溜池山王駅下車(国会議事堂前駅5番出口)…徒歩5分

地下鉄銀座線・丸の内線□赤坂見附駅下車……………徒歩7分

※駐車場はありません。地下鉄やバスなどの公共機関をご利用ください。

FAXによるフォーラム参加申し込み用紙

●氏名

●性別

●年齢

●職業

男性・女性

●住所(参加証送付先)

□□□-□□□□

TEL - -

●氏名

●性別

●年齢

●職業

男性・女性

●住所(参加証送付先)

□□□-□□□□

TEL - -

FAX 03-3595-4877

(24時間受付)